



## 地域に密着した消防団活動の推進

### 地域防災室

#### ○ 消防団の特性「地域密着性」

消防団は、全国すべての市町村に設置されており、その特性の一つに、「地域密着性」（消防団員は、管轄区域内に居住又は勤務しており、地域の状況を熟知）があります。このような特性を有する消防団は、「自らの地域は自らで守る」という精神に基づき、火災や大規模な自然災害における活動のみならず、平常時においても、地域に密着した様々な活動を行っており、地域の安心・安全を確保するために積極的に活動しています。

本稿では、その一例として、令和元年度の消防団等地域活動表彰を受けられた、北海道清水町清水消防団の活動を紹介します。

#### ○ 女性消防団員による防火指導

清水消防団では、女性消防団員による主な活動として、園児を対象とした「青空防火教室」及び70歳以上の方を対象とした「高齢者宅防火査察」を実施しています。

「青空防火教室」では、消防車による出動訓練の展示や放水体験、女性消防団員による防火紙芝居を行い、幼少期からの防火思想の普及、育成指導に努めています。

「高齢者宅防火査察」では、住宅用火災警報器の設置指導を行い、火災による被害を軽減すべく地道な活動を展開しています。

このような女性消防団員の活動は、地域住民から大変親しまれ、防火思想の普及等に大きく貢献しています。



園児への防火紙芝居（青空防火教室）

#### ○ 防火フェスティバルの開催

平成30年から、秋の火災予防運動の一環として、「ふれて学ぶ 防火のきほん」をコンセプトに、消防署と協力し「防火フェスティバル」を開催しています。

消防団員による放水訓練の展示、放水体験、救助隊体験、消防車両の搭乗体験、煙体験、非常食の試食、防災用品の展示などを行い、また、子どもを対象に、防火・防災クイズに答えて認定書を交付するなど、子どもから大人までが直に消防とふれ合う機会をもち、火災予防の意識高揚に繋げ、安心して暮らせる町づくりに寄与しています。



放水体験（防火フェスティバル）

#### ○ 消防団活動の推進に向けて

このように、各地域の消防団は、地域ぐるみで参加できる様々な活動を積極的に実施しており、一人でも多くの住民に防火・防災について考えていただける機会を設けています。こうして、「自らの地域は自らで守る」という自助・共助意識を再確認していただき、今後発生が危惧されている大規模災害などへの備えを行っています。

全国の消防団員数は減少し続け、地域における防災力の低下が懸念されています。今回、ご紹介したような地域に密着した消防団活動を継続して行うことで、防火・防災や消防団に対する理解が深まり、一人でも多く、消防団員が増加することが期待されます。各地で実施する消防団の活動について、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

#### 問合せ先

消防庁国民保護・防災部 地域防災室  
TEL: 03-5253-7561